

判例第 58/2023/AL 号¹

刑法第 244 条第 3 項 c 号の刑罰の詳細について

2023 年 2 月 1、2、3 日に最高人民裁判所裁判官評議会により可決され、最高人民裁判所の長官の 2023 年 2 月 24 日付決定第 39/QĐ-CA 号に従い公表された。

判例の源：

被告人ホアン・ディン Q に対する、「絶滅危惧、貴重、稀少種の動物の管理、保護に関する規定に違反する罪」に関する、ハロン市人民裁判所の 2018 年 9 月 14 日付の第一審刑事判決第 179/2018/HSST 号

判例の内容の位置：

「裁判所の認定」という部分の第 13、16 及び 18 段落

判例の内容の概要：

-判例の事実：

被告人は、トラの個体²5 つとトラの生命に不可欠な部分 1 つの計 6 つを運搬する行為をした。

-法的解決策：

この場合、被告人は、2017 年に修正・補充された 2015 年刑法第 244 条第 3 項 c 号の規定に従って、刑事責任を問われなければならない。

判例に関連する法令の規程：

-2017 年に修正・補充された 2015 年刑法第 244 条

-野生動物の保護に関する規定違反の罪について刑法 234 条、絶滅危惧、貴重、稀少種の動物の保護に関する規定違反の罪について刑法 244 条の適用を案内する 2018 年 11 月 5 日付の最高人民裁判所裁判官評議会決議 05/2018/NQ-HĐTP の第 4 条。

¹ (原文注) この判例は、最高人民裁判所法制及び研究管理局によって提案された。

² (仮和訳者注) 「個体」の原文は Cá thể であり、2018 年 11 月 5 日付の最高人民裁判所裁判官評議会決議 05/2018/NQ-HĐTP の第 2 条 4 項により「個体 Cá thể は、生きている、又は死んだ動物の体である。1 つまたは複数の部分が欠けている死んだ動物も個体 Cá thể である (例: 内臓のない死んだヤモリ、足のない死んだトラ)。」と定義されている。

判例のキーワード：

“絶滅危惧，貴重，稀少種の動物の保護に関する規定に違反する罪”、“生命に不可欠な部分”、“刑法第 244 条第 3 項 c 号”

事件の内容

事件書類中の資料及び審理の推移によれば、事件の内容は次のように要約できる。

2018 年 1 月 7 日 午前 3:15 頃、L 市 B の国道 M の道路区間 Km 114+710 で、クアンニン省警察 PC67 課グループ 12 がプレート (BKS): 14B-019.26 のグエン・ヴァン H が運転する車をチェックし、乗客であるホアン・ディン・Q を発見し、現行犯逮捕した。車には生きていたサルと疑われる個体 3 個が入っている段ボール箱一つ、トラの子と疑われる冷凍の個体 5 個及びトラの生殖器と疑われる部分、重量 1 キロが入っている段ボール箱一つ、雄牛の胆嚢と疑われる動物の部分 10 個が入っている段ボール箱一つ、トラの歯と疑われる動物の部分 20 個が入った黒い袋一つ、センザンコウの鱗と思われる 20kg・10kg・20kg の袋三つ、トラの肉と疑われるものが入ったナイロン袋が三つで 41 キロが入った白い発泡スチロールの箱一つがあった。

加えて、Q から、携帯電話が二つ、その一つは Nokia の RM-1134、黒色、IMEI 番号 355127079886596、SIM カード番号 091.556.1306 で、もう一つは Iphone 7、赤色、IMEI 番号 353804089230427、SIM 番号 096.142,1102 と 2,000,000 VND を押収した。

2018 年 1 月 15 日付鑑定結論第 51/STTNSV 号で、ベトナム科学技術学院生物資源研究所は次のように結論付けた。

- ダンボール箱の中の生きていた三つの個体は学名 *Macaca leonica* のブタオザルである。*Macaca leonica* は、2006 年 3 月 30 日付の議定 32/2006/NĐ-CP により、商業目的での開発及び使用が制限されている植物と動物であるグループ IIB に属する。

- 冷凍動物の個体 5 つは、DNA 検査の結果、学名 *Panthera tigris* のトラであることが判明した。

- 動物の個体である生殖器 1 kg は、DNA 検査の結果、学名 *Panthera tigris*³ のトラの雄の性器であり、生命に不可欠な部分である。

- 冷凍肉 41 kg は、DNA 検査の結果、学名 *Panthera tigris* のトラである。上記の総重量が 1 頭から得られたものであった場合、トラは生存できない。*Panthera tigris* は、政府の 2013

³ (仮和訳者注) *tigris* ではなく *tiger* であることは原文ママ。

年 12 月 11 日付けの 議定 160/2013/ND-CP の付録 I の、優先的保護が必要な絶滅危惧種および希少種のリストに記載されている。

- 50 kg のものは学名 *Manis gigantea* のセンザンコウの鱗の部分。上記の鱗の数が多くの個体に属していれば、生命に影響はない。*Manis gigantea* は、2017 年 2 月 24 日付農業農村開発省の通達 04/2017/TT-BNNPTNT に添付されて発行された付録 I に規定される野生動植物の種のリストに記載されている。

2018 年 2 月 29 日付けの補充鑑定、番号 101/STTNSV にて、ベトナム科学技術学院生物資源研究所は次のように結論付けた。

- 歯 20 個体は肉食動物のものである。DNA 鑑定の結果、一般的な家畜であるイヌ、学名 *Canis lupus familiaris* 1 匹の物である。

- 5 個体の黒色の部分は、DNA 鑑定の結果、一般的な家畜であるイヌ、学名 *Canis lupus familiaris* 1 匹の胆嚢である。

- 5 個体の大きく平らな黄色がかった部分は、DNA 鑑定の結果、一般的な家畜の牛、学名 *Bos indicus* 1 匹の胆嚢である。

クアンニン省ハロン市人民検察院は、2018 年 8 月 6 日付の起訴状第 169/CT-VKSHL 号で刑法第 244 条第 2 項 c 号が規定する「絶滅危惧、貴重、希少種の動物の保護に関する規定に違反する罪」として被告人ホアン・ディン Q を起訴した。

審理において、クアンニン省ハロン市人民検察院の代表は、検察の見解を維持し、刑法第 244 条第 2 項 c 号、第 51 条 1 項 s 号、同 2 項、同 47 条 1 項 a 号、b 号、刑事訴訟法第 106 条 2 項 a 号、b 号を適用して、被告人 Q を 8 年以上 9 年以下の懲役に処し、2,000,000 VNĐ と携帯電話 2 台を没収することを提案した。

証人は、グエン・ヴァン・H、グエン・ヴァン・T、グエン・ヴァン・HI で、以下の内容で互いに一致する証言をする。彼らは V 市 - M 市のルートを運行するバス BKS 14B-019.26 の運転手である。18:15 頃、彼らのバスは V 市から M 市に向けて出発した。バスがビン市の陸橋 N に来ると、後にホアン・ディン・Q として知られることになる青年が 3 つの黒いビニール袋を運んでおり、彼の肩には黒のバック 1 個があった。バスがゲアンの D 地区に向かうと、若者は車を止めてほしいと言い、段ボール箱 3 個を車に乗せた。バスがゲアンの Q 地区に向かうと、青年は車を止めるように頼み、1 つの発泡スチロールの箱を車に乗せた。3:15 頃、バスが B

に到着したとき、警察がその青年にすべての箱を開けて確認したところ、以下のことがわかった。

- 黒いビニール袋3個に動物の部分が入っていた
- 段ボール箱1個に虎の子5個体と動物の生殖器1個隊が入っていた
- 段ボール箱1個に子猿3個体が入っていた
- 小さな段ボール箱1個に動物の胆嚢がたくさん入っていた
- 発泡スチロールの箱1個に動物の肉片が入っていた
- カバンの中の袋1個に動物の歯が入っていた

裁判所の認定

[1] 審理で争われた事件の内容、事件書類の資料に基づき、裁判合議体は次のように認定する。

[2] 今日の審理で、被告人ホアン・ディン・Q は次のように証言しました。被告人は以前、V市 - M市路線のバスに運転手として働いており、多くの人が被告人に輸送するための物品を送っており、被告人の電話番号を知っていた。逮捕の約2日前、Sという男が被告人に電話をかけ、トラ、サル、センザンコウの鱗、牛の胆嚢、動物の歯など多くの物を、V市からM市に2,000,000 VNDの料金を輸送するために被告人を雇った。Sは被告に対して、V市の陸橋Nで商品を受け取りに行くと言った。2018年1月6日の16時ごろ、Sは商品を配達するように電話をかけ、被告人はグエン・ミン・H1に電話して、M市に行くバスを予約し、N陸橋で待ち合わせた。午後6時30分頃、被告人はN陸橋に行って男に会い、S氏に送る黒いバッグ3つと2,000,000 VNDを受け取り、M市行のBKS 14B - 19.26のバスに乗った。バスがゲアンのD県に向かうと、誰かから電話があり、Sに商品を届けるように言ったので、被告人はバスを停車させて物品を受け取ったところ、物品は開いたものを含む3個の段ボール箱であり、被告人は3匹のサルが中にいたのを見た。20時20分頃、車がゲアンのQ県に向かったとき、Sに商品が配達するとの電話があった。被告人はバスを停車させて箱1個と黒色の袋1個（被告人がカバンに入れた）を受け取った。2018年1月7日3時15分頃、バスがL市B地区に向かう途中、警察のチェックを受けた。警察は、被告人が輸送のために受け取った商品の箱を開けるように求め、次のことを発見した。

[3] 黒いビニール袋3個にセンザンコウの鱗、総重量50kgが入っている。

[4] 段ボール箱 1 個に、死んだ冷凍されたトラの子 5 匹と オスのトラの生殖器 1 個が入ってる。

[5] 段ボール箱 1 個に子ザル 3 匹が入っている。

[6] 小さな段ボール箱 1 個に動物の胆嚢がたくさん入っている。

[7] 発泡スチロールの箱 1 個にトラの肉片が入っている。

[8] 袋 1 個に動物の歯がたくさんはいつている。

[9] 警察は 2,000,000 VNĐ と携帯電話 2 台を押収した。被告人は、S の身元、住所を知らず、S に物品を送った男は、電話で取引しただけで、S に会ったことはなかった。

[10] 審理における被告人ホアン・ディン・Q の罪を認める供述は、捜査機関での被告人の自白陳述と一致しており、証人のグエン・ヴァン・H、グエン・ヴァン・T、グエン・ミン・H1 の証人の証言とも一致している。2018 年 1 月 7 日 4 時のクアンニン省の警察の現行犯逮捕調書と一致し、鑑定結論と一致している。したがって、学名 *Panthera tigris* のトラ 5 匹、学名 *Panthera tigris* のトラの生命に不可欠な部分である生殖器 1 個、学名 *Panthera tigris* のトラ肉 41kg、学名 *Manis gigantea* のセンザンコウの鱗 50 kg、学名 *Canis lupus familyis* の犬の歯 20 個、学名 *Canis lupus familyis* の犬の胆嚢 5 個、学名 *Bos indicus* のウシの胆嚢 5 個を違法な輸送行為をしたホアン・ディン・Q 氏をクアンニン警察が 2018 年 1 月 7 日午前 3 時 15 分頃、L 市 B 区の国道 18A 号線 114+700 km の地域で現行犯逮捕したことにつき十分な根拠がある。

[11] 議定 160/2013/NĐ-CP に添付されたグループ IB に関して優先保護を受ける絶滅危惧、貴重、稀少種の一覧、及び 2017 年 2 月 24 日付の農業農村発展省の通達 04/2017/TT-BNNPTNT に添付された野生動植物の一覧の付録 I には学名 *Panthera tigris* のトラ、学名 *Manis gigantea* のセンザンコウ、巨大なセンザンコウとも呼ばれる、がある。このように、被告人ホアン・ディン・Q の行為は、刑法第 244 条が規定する「絶滅危惧、貴重、稀少種の動物の保護に関する規定違反」という罪を犯した。

[12] 刑法第 244 条第 1 項は次のように規定する：優先的に保護される絶滅危惧、貴重、稀少種の動物のリストに該当する動物、IB グループの絶滅危惧、貴重、稀少種の動物のリストに掲載された動物、又は絶滅危惧、貴重、稀少種の各種野生動植物の国際取引に関する条約の付録 I に規定される動物の保護に関する規定に違反し、以下の場合のいずれかに該当するときは、5 億ドン以上 20 億ドン以下の罰金又は 1 年以上 5 年以下の懲役に処す。

a) 優先的に保護される絶滅危惧、貴重、稀少種リストに該当する動物を、違法に捕獲し、殺し、飼育し、閉じ込め、輸送し又は取引した場合

b) 本項 a 号に規定する種類の動物の個体、生体から不可分の体の部分又は動物由来の製品を違法に貯蔵、輸送又は取引した場合...

[13] 被告人が輸送したのは、学名 *Panthera tigris* の冷凍トラ 5 個体；学名 *Panthera tigris*⁴ のトラの雄の生殖器 1 個、鑑定の結果によると、それはトラの生命の不可欠な部分である；学名 *Panthera tigris* のトラの肉 41 kg、鑑定の結果によると、上記の肉の合計量が 1 頭のトラから得られた場合、そのトラは生存できない；学名 *Manis gigantea* のセンザンコウの鱗 50 kg、鑑定の結果によると、上記の鱗が多く個体から得られたのであれば、生命に影響を与えない。

[14] 鑑定の結果として、50kg のセンザンコウの鱗が多数の個体の鱗であるか、1 匹のセンザンコウの鱗であるかを判断できなかったため、これがセンザンコウの生命の不可欠な部分であると判断することは不可能であった。

[15] 鑑定の結果として、41 kg のトラの肉が 1 頭のトラの肉なのか、それとも複数のトラの肉なのかを判断できなかったため、これがトラの生命の不可欠な部分であると判断することは不可能であった。

[16] 鑑定の結果として、雄のトラ 1 頭の生殖器が冷凍トラ 5 頭のうちの 1 頭に属しているかどうかは確定していない。上記の物は全て破損したため、補充鑑定をすることができない。しかし、物品の状態及び動物の健康の確定に関する議事録 (89 番) によると、死亡した 5 頭の冷凍トラは、体重が 0.99kg から 2.99kg の子供であった。雄のトラの生殖器 1 個の重さは 0.98kg であった。したがって、重量に基づいて、雄のトラの生殖器 1 個は冷凍トラの子 5 匹の生殖器ではないことを確認する根拠がある。雄のトラは、体重の 1/2 から 1/4 を占めるの生殖器を持つことができないためである。鑑定の結果によると、この生殖器はトラの生命の不可欠な部分であり、被告が輸送する生殖器を得るために、6 番目のトラが殺されたことに相違ないことを意味する。すなわち、被告人 Q は 5 頭のトラと 1 頭のトラの生命の不可欠な部分を輸送する行為を行った。

[17] 刑法第 244 条第 3 項は、次のように規定する。“本条第 1 項の行為を行い、更に以下の場合のいずれかに該当するときは、10 年以上 15 年以下の懲役に処す。a)...c) 3 個体以上の

⁴ (仮和訳者注) *tigris* ではなく *tiger* であることは原文ママ。

象若しくはサイの、動物の個体若しくは動物の生体から不可分の体の部分、又は 6 個体以上の熊若しくは虎の、動物の個体若しくは動物の生体から不可分の体の部分を含む場合”

[18] 条文の規定から、6 個体以上の虎の生命体を輸送することは、刑法第 244 条第 3 項 c に違反することがわかる。この条文の内容は、6 個体以上のトラの生命を侵害する重大な犯罪を処理することを目的とする。トラ 5 個体及び 6 個体目のトラの生命に不可欠な部分 1 個を輸送した被告人は、6 個体のトラの生命を侵害する行為であり、刑法第 244 条第 3 項 c 号の規定に従って処罰されなければならない。

[19] 本日の審理で、検察院の代表は、刑法第 244 条第 2 項 c 項に従って被告人を起訴することを提案した。しかし、裁判合議体は、被告人が刑法第 244 条第 3 項 c 号の規定に違反したと認定するので、刑事訴訟法第 298 条第 2 項の規定を適用すべきである。

[20] 被告人の行為は社会にとって危険であり、生態環境保護、生態学的均衡及び野生動物の生物多様性保護に関する国の規制に違反する。被告人は、法律で厳重に禁止されていることは承知しているながら、優先的に保護すべき絶滅危惧、貴重、稀少種の動物を大量に輸送する行為を行っていることから、被告人を厳格に処分して、社会生活から隔離する必要がある。これは教育的及び一般的な予防の作用がある。

[21] 裁判合議体は被告人が誠実で悔い改めた態度をとっていると考え、刑法第 51 条第 1 項 s 号に従って、被告の刑罰の一部を減輕する。被告人は初犯であり、実父が反米軍人で多くの勲章が与えられたため、刑法第 51 条第 2 項により刑を減輕する。

[22] 刑罰の補充について：被告人は雇われた運送業者にすぎず、収入資産がないことを考慮すると、被告人に罰金という刑罰の補充を適用する必要はない。

[23] 物的証拠について：事件の物的証拠は、トラ 5 個体、雄のトラの生殖器 1 個、センザンコウの鱗 50 kg、犬の胆嚢、牛の胆嚢、犬の歯、臓器が死亡したサル 1 個体で、捜査機関により既に破棄された。2 個体のサルはまだ生きているが、捜査機関は規制に従ってクアンニン省森林保護局に引き渡したので、考慮されていない。2,000,000 VNĐ は被告人が犯罪から得た金として国家基金に没収される。携帯電話 2 台や SIM カードは、犯罪を行うための道具として使用されたため、没収する必要がある。

[24] サル 3 個体を輸送する行為について：5 個の胆嚢と 20 個の犬歯は一般的な犬から、5 個の胆嚢は一般的な牛からのものである。刑事処分を下す十分な根拠がなかったため、クアンニン省森林保護局はホアン・ディン Q に対して行政処分する決定を下した。

[25] 身元が確認されていない S という名前の対象者と、Q に野生動物の物品を送付した 3 人の男について、捜査機関は引き続き捜査、検証して後に処分する。

[26] 被告人ホアン・ディン Q の捜査、起訴、判決の過程で、捜査官と検察官は刑事訴訟法に規定された手順と手続を順守した。いかなる訴訟決定、訴訟行為も異議を申し立てられるものではない。

上述を踏まえて、

決定

刑法第 244 条第 3 項 c 号、第 51 条第 1 項、第 2 項、および刑事訴訟法第 298 条第 2 項に基づき

刑罰: ホアン・ディン Q を「絶滅危惧、貴重、稀少種の動物の保護に関する規定に違反する罪」で 10 年の懲役に処する。2018 年 1 月 7 日に被告人が逮捕された日から期間を計算する。

刑法第 47 条第 1 項 a 号、b 号、刑事訴訟法第 106 条第 2 項 a 号、b 号に基づき

2,000,000 VNĐ を国家基金に没収する。携帯電話 2 台と付属の SIM カードを売却して国家基金に没収する (物的証拠の配達および受領の議事録 179/BB-THA による; 2018 年 8 月 8 日付ハロン市民事判決執行局)。

刑事訴訟法第 331 条および第 333 条、国会常務委員会決議第 326/2016/UBTVQH が、裁判費用及び裁判費用の徴収、免除、減額、徴収、支払い、管理および使用の割合を規定する。

被告人は、第一審の刑事裁判費用として 200,000 VNĐ を支払わなければならない。

第一審の判決は公開され、被告人に第一審の判決の日から 15 日以内に控訴する権利を通知する。

判例の内容

“ [13] 被告人が輸送したのは、学名 *Panthera tigris* の冷凍トラ 5 個体; 学名 *Panthera tigris* のトラの雄の生殖器 1 個、鑑定の結果によると、それはトラの生命の不可欠な部分である; 学名 *Panthera tigris* のトラの肉 41 kg、鑑定の結果によると、上記の肉の合計量が 1 頭のトラから得られた場合、そのトラは生存できない; 学名 *Manis gigantea* のセンザンコウの鱗 50 kg、鑑定の結果によると、上記の鱗が多く個体から得られたのであれば、生命に影響を与えない。

...

[16] 鑑定の結果として、雄のトラ1頭の生殖器が冷凍トラ5頭のうちの1頭に属しているかどうかは確定していない。上記の物は全て破損したため、補充鑑定をすることができない。しかし、物品の状態及び動物の健康の確定に関する議事録(89番)によると、死亡した5頭の冷凍トラは、体重が0.99kgから2.99kgの子供であった。雄のトラの生殖器1個の重さは0.98kgであった。したがって、重量に基づいて、雄のトラの生殖器1個は冷凍トラの子5匹の生殖器ではないことを確認する根拠がある。雄のトラは、体重の1/2から1/4を占めるの生殖器を持つことができないためである。鑑定の結果によると、この生殖器はトラの生命の不可欠な部分であり、被告が輸送する生殖器を得るために、6番目のトラが殺されたことに相違ないことを意味する。すなわち、被告人Qは5頭のトラと1頭のトラの生命の不可欠な部分を輸送する行為を行った。

...

[18] 条文の規定から、6個体以上の虎の生命体を輸送することは、刑法第244条第3項cに違反することがわかる。この条文の内容は、6個体以上のトラの生命を侵害する重大な犯罪を処理することを目的とする。トラ5個体及び6個体目のトラの生命に不可欠な部分1個を輸送した被告人は、6個体のトラの生命を侵害する行為であり、刑法第244条第3項c号の規定に従って処罰されなければならない。“